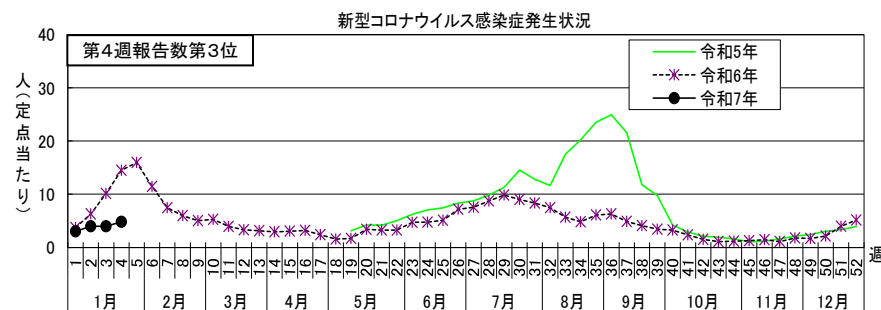
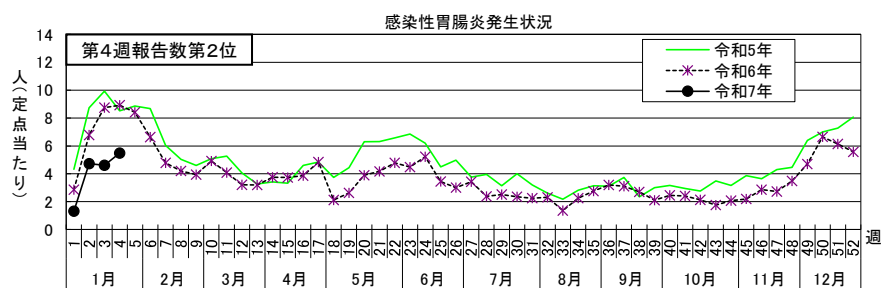
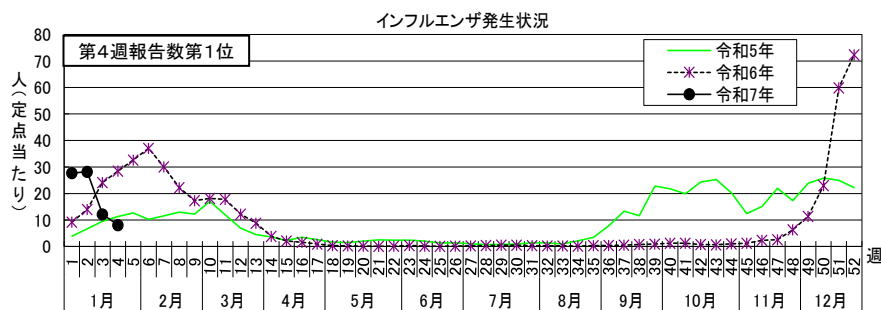


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和7年1月20日（月）～令和7年1月26日（日）〔令和7年第4週〕の感染症発生状況

第4週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1）インフルエンザ 2）感染性胃腸炎 3）新型コロナウイルス感染症でした。
インフルエンザの定点当たり患者報告数は8.07人と前週（12.13人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は5.49人と前週（4.61人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。
新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は4.80人と前週（3.98人）から増加しました。



2月4日は風しんの日です！～ワクチン接種を忘れずに～

風しんは、発熱や発しん等を呈するウイルス性の感染症です。特に妊娠20週頃までの妊婦が感染した場合、胎児の眼や心臓等に障害を生じる先天性風しん症候群（CRS）を引き起こすことがあり、問題とされています。

CRS予防のため、我が国では風しんの定期予防接種を受ける機会がなかった成人男性に対して、原則無料で抗体検査及びワクチン接種を受けることができるクーポン券を送付しています。クーポン券の期限は原則として令和7年2月28日までですので、希望される方は早めに医療機関に相談しましょう。

さらに川崎市では、妊娠を希望する女性やそのパートナー等も対象として、無料の抗体検査及びワクチン接種費用の一部助成を行っています。対象者の方はお子さんのためにも、抗体検査及びワクチン接種を御検討ください。

令和6年度川崎市風しん対策事業

対象者：原則として風しんに罹患したことがなく、本市の風しん対策事業を利用したことがない川崎市民で、次のいずれかに該当する方

- ・妊娠を希望する女性
- ・妊娠を希望する女性のパートナー
- ・妊婦のパートナー
- ・昭和34年4月2日～平成元年4月1日の間に生まれた男性

実施場所：市内協力医療機関

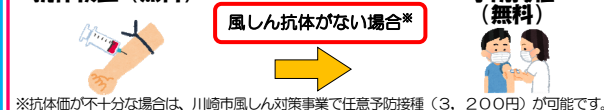
接種ワクチン：麻しん・風しん混合（MR）ワクチン※

※麻しん・風しん混合（MR）ワクチン接種に関するお願い
MRワクチンの在庫が少ない場合は、無料の風しん抗体検査は実施しますが、抗体価が十分でない場合のワクチン接種については、ワクチンが入手でき次第となります。御理解・御協力をお願いいたします。



抗体検査から予防接種までの流れ

① 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性で、クーポン券を御利用の方
抗体検査（無料）



② ①を除く川崎市風しん対策事業※※の対象の方
抗体検査（無料）

